

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田民商経営講座 キラリと光る経営のヒント 第2回

9月9日に中小企業経営士の宮川晃さんを再びお呼びして第2回の経営講座を開催しました。今回は第1回で紹介しきれなかった取材先の特徴をお話していただきました。参加者は16名でした。



宮川さんは第1回の復習で、今の日本の経済情勢からその中で中小企業の経営を考える必要があると話され、今の日本について国民から税金を巻き上げる政治になり、総中流社会から総貧困社会に向かっていると指摘し、人を大事にしない経営は一時的な繁栄しかなく、経営を考えることは儲けることではなく、よりよく生きるためであると話されました。また、元民商事務局員として活動していた経験として、困ったときは会員訪問でヒントを得たと話されていました。各事例については製造業や建設業、サービス業、小売店などの事例を紹介していただき、その方と経営の特徴やその業種の歴史的な動向なども交えてお話していただきました。講座の最後では、日本の経営はお客さんの喜びを優先することが大切にし、儲けは後から付いてくると考えていたことと紹介され、欧米のビジネス論から日本型経営理念を取り戻し、お客さんは大切な方、お客さんを育てる観点で接し、お客さんは自分の経営を映す鏡としてとらえること、株主第一主義は日本の経営には合わないこととめられました。講座のあと、参加者から記事からは見えない取材先の方が苦労や失敗から学んでいたか、自分の業種での地域密着はどう考えればいいのか、経営理念に従業員と共有するにはどうすればよいかなど質問が出され、宮川さんに丁寧に答えていただきました。

NT支部 橋詰さん
一緒に働いている仲間との経営理念の共有が難しいと感じました。いろいろな話を聞くことができ、今後の参考にしていきたいと思えます。

吹南支部 塚本さん
様々な業種の方の事例を多く聞かせていただいたが、そこには大変な苦労や多くの失敗もしてこられただろうと聞かせてもらいました。失敗を恐れず、行動あるのみ、挑戦が大切と感じました。

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

会員さん仕事紹介

千里山支部 谷口商会代表 谷口 力さん(水道工事業)
☎ 06-7897-8887

人生、仕事と趣味の

メリハリをつけるのが大事

大学を卒業した谷口さんは、3か月のサラリーマン生活を経て、水道工事業を営むお父さんのもとで働き出しました。22歳の時です。それから18年間修業を積んで、お父さんの後を引き継ぎ40歳の時独立を果たしました。わき目もふらず働き、必死になって仕事に取り組んできました。そのため10年目で、お父さんに代わって現場を仕切れるようになりました。型にはめられるのが性格にあわない谷口さんは、自分の裁量でできる自営業は性に合っていると話します。谷口さんの仕事のモットーは、ひとつひとつの仕事に誠心誠意、丁寧に仕上げていくことです。そうすることで得意先からの信頼を勝ち取ってきました。そして、技術力向上のために研作砥石ができる資格や、溶接など各種の資格を取得しました。



人生、仕事と趣味のメリハリをつけるのが大事だと考えている谷口さんは、仕事のオフは完全にきりかえて、自分の趣味に没頭します。学生時分からサッカーをやっていたので、毎週日曜日は、関西大学で仲間とともにサッカーで汗を流します。関西大学のサッカー部監督とは、同学年ということもあって親しい友人です。監督から頼まれて、入学前の新入学生のホームステイを引き受けています。若い子と一緒に暮らし、生活の面倒をみることによってサッカーへの心地よい刺激を受けていると、楽しそうに話します。息子さんもサッカーをやるようになり、今でははてんでこ舞いの忙しさです。民商には税金の相談をするため同業の会員さんの紹介で入会しました。吹田市内の小中学校を出た谷口さんは、自分自身が受けてきた平和教育の大切さを語ります。平和でなければ商売はできないという民商の考えに共感を示しました。

伝言板

記帳・申告のための学習会

9月26日(月) 昼2時と夜7時 民商会館

国保・住民税・国税の分納・減免相談会

9月27日(火) 昼1時30分 市役所ロビー集合

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともいー